

JISP 理事プロフィール

一般社団法人日本イスラエイド・サポート・プログラム(JISP)では、文化・社会的多様性に寛容な姿勢をもちつつ、幅広い領域で活動を行ってきた人物を理事に迎えております。さらに国際的にも実績ある弁護士、監査を理事と監事に迎えることで、団体としての法律の遵守と社会的公正性の維持・推進を心がけてきました。このような理事会メンバーから、隔月で開催する理事会で活動内容のチェックを受けることで、団体活動の多様性・中立性・公平性を担保する努力を続けております。

<p>代表理事 伊藤武彦</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・和光大学現代人間学部心理教育学科教授 ・トランセンド研究会(平和的手段による紛争転換を進めNGO)会長、PAC 分析学会理事 日本応用心理学会理事、心理学者 教育学博士 ・編著書:いとうたけひこ(編)(2012).『コミュニティ援助への展望』(角川学芸出版)、心理科学研究会(編)(2014)『平和を創る心理学[第二版]』(ナカニシヤ出版)、井上孝代・いとうたけひこ・福本敬子・エイタン・オレン(編)(2016)「トラウマケアとPTSD 予防のためのグループ表現セラピーと語りのちから:国際連携専門家養成プログラム開発と苦労体験学の構築」風間書房、等がある。 ・JISP 設立時より代表理事を務め、震災体験者の語りの記録・アーカイブプロジェクト(「東北の声」プロジェクト)や、国際トラウマ緊急支援センター(JICTER)のプログラム設計へのアドバイスをを行う。 	
<p>代表理事 吉田真由美</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人日本イスラエイド・サポート・プログラム(JISP)カントリー・ディレクター ・1998-2007年丸紅(株)エネルギー部門原子力部勤務。 ・2007-2014年公益社団法人日本国際民間協力会(NICCO)勤務。パレスチナ事務所長を務め、約5年間、パレスチナ西岸トゥバスでJICA 草の根事業、N連事業等を実施。また、2009年2月にパレスチナ ガザにおいて緊急支援を実施(2ヶ月)。東北震災発生後は、東北事務所長として震災復興支援にあたる。 ・2014年陸前高田にて(有)ビッグアップルにて東北復興のソーシャルビジネスに従事した後、2015年10月より現職。 ・JISP においては、仙台本部にて団体を統括。 	

<p>理事 ゲリー・M・ スミス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国法事務弁護士(第二東京弁護士会外国特別会員) ・原資格国:アメリカ合衆国ニューヨーク州) ・1990年コロンビア大学J.D取得 ・1985~87年東京大学大学院文部省奨学生。 ・特にクロスボーダーM&Aや国際的なジョイント・ベンチャー、ファイナンスに重点を置きながら、国際的な案件を幅広く取り扱う。M&A及び会社法の専門知識が評価され、法律分野で権威のある米Chambers Global誌の「世界有数の弁護士」の1人に選出された。また、International Financial Law Review (IFLR)、The Asia Pacific Legal 500、Chambers AsiaよりM&Aおよび会社法の優秀な弁護士として選出されている。 ・JISPには設立当初より携わり、法律的な観点から団体運営の公正性・法律遵守チェック等を行ってきた。 	
<p>理事: 井上孝代</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明治学院大学名誉教授、立命館大学大学院客員教授、井上孝代マイクロカウンセリングセンター(MCC 目黒)代表、一般社団法人 AIMS(ガンで親を亡くした子供のサポートを行う団体)学術顧問、臨床心理士。 ・病院・教育相談所・公立機関・企業など、多様な臨床現場で非常勤心理職として勤務。また、大学非常勤講師、家庭裁判所の調停委員・参与や行政の男女共同参画審議会会長などの審議委員を歴任。 ・1991 年より東京外国語大学留学生日本語教育センター助教授・教授。1998 年より明治学院大学心理学部教授/学部長/副学長を経て2013 年定年退職。 ・多文化カウンセリングを専門の一つとし、長年、世界各国から来日した留学生のカウンセリングと支援を行ってきた。1999 年総務庁「第 11 会世界青年の船」にも指導官/カウンセラーとして乗船。 ・JISP では、主に国際トラウマ緊急支援センターの専門家アドバイザーとして、プログラム設計や参加者のスーパーバイズなどを行う。 	

<p>理事： 小林智明</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市内児童館館長 非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘理事 ・NPO 法人アートワークショップすんぷちよ(仙台を拠点に芸術を通じた障害者・高齢者・親子のインクルージョンを推進するNGO)理事、(社)日本クリエイティブ・アーツ・セラピーセンター評議員・正会員 ・造形教室、知的障害児・者入所更生施設での生活指導員の勤務を経て、現在、仙台市錦ヶ丘児童館館長として勤務。その他、仙台子ども専門学校非常勤講師や宮城県内の子ども・親子向け造形表現ワークショップ、支援者・保護者対象の研修講師も行っている。東日本大震災後より、子どもたちや保護者を対象とした「こころのケアのためのアート・アクティビティ」など災害支援活動も継続している。 ・JISP では仙台を拠点に、東北震災後の子供や支援者の支援活動の企画アドバイザーを務める。 	
<p>理事： Yotam Polizer</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラエル本部 ディベロプメントディレクター、前 JISP 代表理事 ・イスラエルにおいて、犯罪を犯した少年のリハビリテーションセンター、特別支援児童の支援、ベドウィン村におけるユースリーダーシッププロジェクトの立ち上げを経て、ネパール開発支援プロジェクトに3年半従事。 ・東北大震災発生3日後から被災地に入り、緊急支援・心理社会支援プロジェクトの立ち上げに従事。アジアにおける災害後心理社会支援の拠点とすべく、日本での一般社団法人 JISP の立ち上げに尽力。 ・その後、アフリカ(シエラレオネ、南スーダン)、ハイチ、フィリピン、韓国、バヌナツ、ネパール、ギリシャ(シリア難民支援)等、10 カ国を超える国と地域で災害等発生後の緊急支援・心理社会プロジェクトの立ち上げに携わってきた。 	

<p>理事： 丹原健翔</p>	<ul style="list-style-type: none">・ハーバード・メディカル・スクール精神科研究員・JISP 設立前からイスラエイドの東北震災支援活動に参加。東北の被災者に向けたワークショップ実施、震災体験の記録・アーカイブプロジェクト(「東北の声」)のディレクター業務等を担当。	
<p>監事： 仲田敏弘</p>	<ul style="list-style-type: none">・有限責任監査法人トーマツ勤務・特定非営利活動法人 KIDS(障害をもつ子供とその家族の支援を行う非営利団体) 元事務局長・一般社団法人 JISP には法人設立準備段階から携わり、団体運営の定期監査を担当している。	